

GUARD



暗証番号は、あらかじめ番号札の番号に設定しています。番号札は、ロック本体の下に付いています。暗証番号の設定方法は、この台紙の中間に記載しています。

この台紙は二つ折りになっています。

ご使用前には、必ず中間に記入の説明もすべてお読みいただき、お読みになった後は大切に保存し、必要な時にお読みください。

● **内部に鉄系部品を使用していません**
比較的サビに強く設計されています。

● **底面に番号錠**
錠本体の底面にダイヤルを取り付けることで、ダイヤル部分を雨やホコリなどから守ります。



No.5150C No.5150L

チェーン付き・ツル長タイプもあります。

こだわり設計で社会に貢献する

株式会社ガードロック

〒561-0893 大阪府豊中市宝山町22-44

TEL.06-6152-1830(代)

<http://www.guardlock.co.jp>

ご注意

- 錆びない製品ではありません。
- 盗難予防に絶対的なものではありません。事故や犯罪などに関する補償は致しかねます。
- 錠を分解、改造等しないでください。
- 施錠以外の目的に使用しないでください。
- 落下させると故障の原因となりますのでご注意ください。
- 長期間、屋外で使用する場合は定期的にシリコンスプレーを塗布してください。
- 防水設計品ではありません。
- 商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
- その他注意事項の追加、変更の際は弊社ホームページに掲載いたしますので定期的にご閲覧をお願いいたします。

— 品質表示 —

ロック本体：真鍮製
シャックル部：ステンレス製
ダイヤル部：真鍮製

No.5150



4 944415 205468

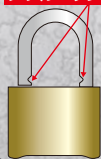
GUARD

屋外用番号可変錠

ステンレス シャックル

長期耐えられる！
倉庫、門扉等での使用に

ダブルロック



暗証番号設定用 キー付き！

キーが無いと番号変更できません。不正の番号変換(イタズラ)を防止します。

番号違い 10,000通り

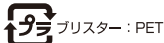
お好きな番号 に設定OK!

サビに強い!

底面に ダイヤル

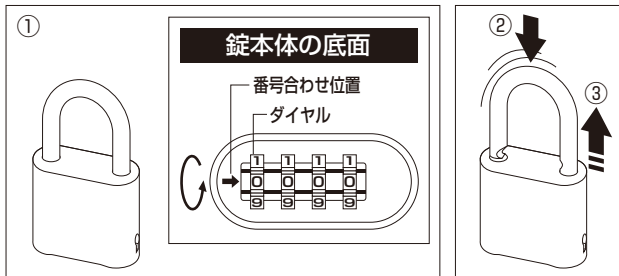


Guard Lock Co., Ltd.



暗証番号は、あらかじめ番号札の番号に設定されております。

開錠方法



- 錠本体の底面にあるダイヤルを暗証番号に合わせます。
※暗証番号はあらかじめ番号札の番号に設定されております。
- シャックルを下へ強く押します。
- シャックルが持ち上がり開錠します。
※シャックルが持ち上がりにくい場合は、下へ強く押したあと、手で引っ張り上げてください。

施錠方法

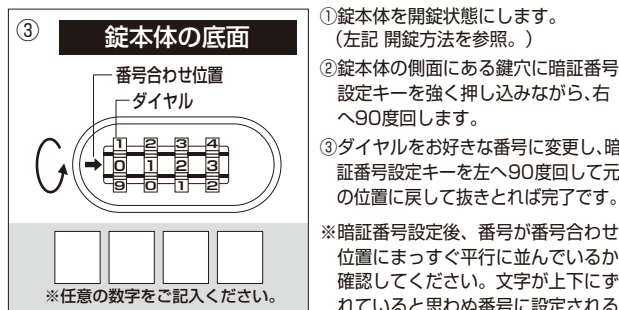
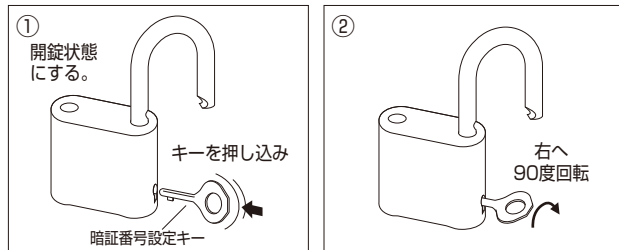
シャックルを差し込み、押しながら錠本体の底面にあるダイヤルの番号を変更してください。

※施錠の際は必ず4桁ともダイヤルをまわしてください。
ダイヤルを1桁まわすだけの施錠は、開錠する場合があります。

使用上のご注意

- 開錠後、保管するときはダイヤル回転させた状態（暗証番号以外の番号にする）で保管してください。暗証番号のまま保管していると第三者に分かり不正開錠の原因となったり、暗証番号を変更され開錠できなくなる恐れがあります。内部機構は単純な設計になっておりますので、ご使用中に番号が勝手に変わってしまうことはありません。万一、番号が分からなくなって開錠できなくなった場合は0000から9999まで順に回して開錠番号を探ししか方法がございませんのでご注意ください。尚、番号不明による返品はご容赦ください。
- 暗証番号設定キーは、暗証番号を変更する際に必ず必要です。無くさないように保管してください。
- 暗証番号設定キーでは、開錠することはできません。

暗証番号の変更方法



- 錠本体を開錠状態にします。（左記 開錠方法を参照。）
 - 錠本体の側面にある鍵穴に暗証番号設定キーを強く押し込みながら、右へ90度回します。
 - ダイヤルをお好きな番号に変更し、暗証番号設定キーを左へ90度回して元の位置に戻して抜きとれば完了です。
- ※暗証番号設定後、番号が番号合わせ位置にまっすぐ平行に並んでいるか確認してください。文字が上下にずれていると思われ番号に設定される場合があります。（重要）

※暗証番号を設定中は錠をしっかり保持して、番号を設定してください。設定途中で暗証番号設定キーが抜けたりすると、思われ番号に設定されることがありますのでご注意ください。

※変更した暗証番号は、必ずメモなどに記入して大切に保管してください。